

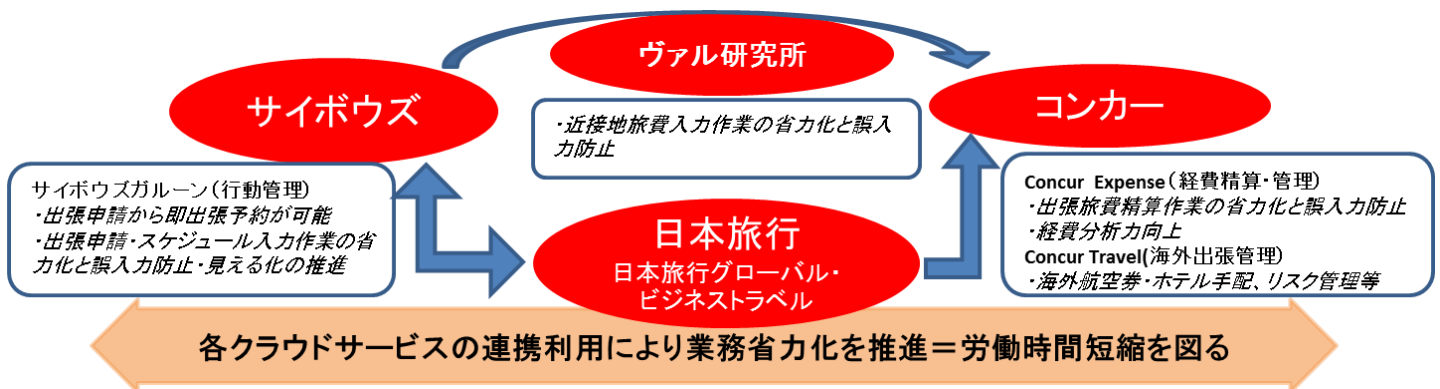
2017年6月5日

クラウドサービスとの連携により、出張管理（Business Travel Management）システム「出張なび」を強化！ スケジュール管理と会計業務プロセスの効率化により 間接コスト削減を提案します

株式会社日本旅行（本社：東京都中央区、代表取締役社長：堀坂明弘）は、出張申請・承認機能、スケジュール管理機能を展開するサイボウズ株式会社の「サイボウズ・ガルーン」、経費精算・管理システムを提供する株式会社コンカーの「Concur Expense」と連携し、当社の出張管理システム「出張なび」の機能強化を図り、出張者および管理部門の利便性向上と業務効率化を提案することで、利用顧客の働き方改革を支援いたします。

従来「出張なび」は、当社が代理販売するJR券、国内・海外航空券、宿泊券等に加え、国内航空会社が展開する法人向けチケット予約サイトや法人向け宿泊予約サイト等と連携することで、出張者の旅行手配に関する利便性の向上にサービスの主眼を置いてきました。今回の連携により、**旅行手配のみであった従来のサービスに、出張者のスケジュール管理や経費管理をサポートする機能が追加され、出張者及び出張管理部門の業務の効率化を実現します。**

出張管理＝BTM（Business Travel Management）に関するお客様のニーズは、従来から旅行会社が主として行ってきた旅行手配における「価格」や「利便性」という側面から、出張旅費に関連する会計業務が持つ課題である「業務プロセス」や「企業内の内部統制」にシフトされつつあると考えます。今後、お客様ニーズの多様化と高度化はさらに進むことが予想され、これに対応していくには、各業界で進歩的な役割を担うクラウドベンダー等との技術提携を強化していくことが重要な鍵となり、より一層の推進が必要であると考えます。



<連携サービスの概要>

1. 出張者の利便性向上と出張スケジュールの見える化

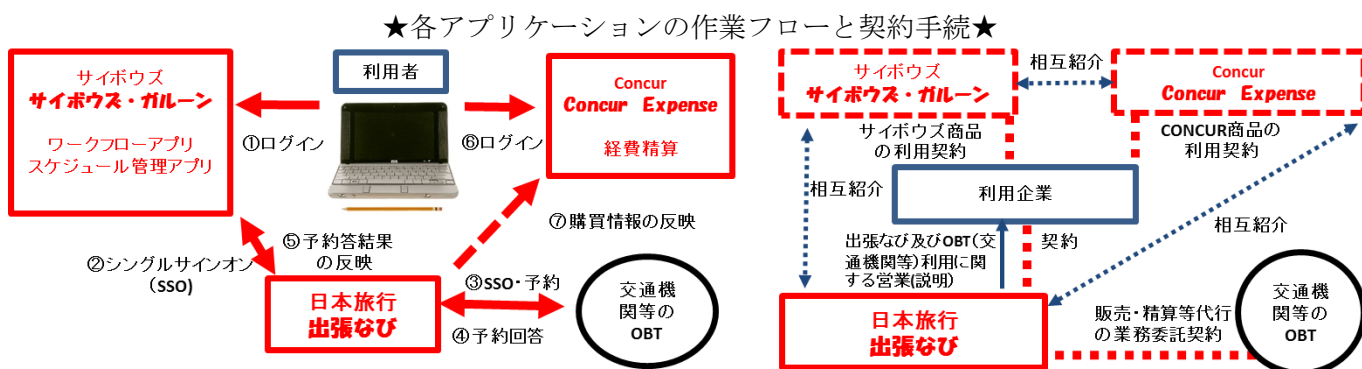
「サイボウズ・ガルーン」のワークフロー（出張申請・承認等）及びスケジュール管理アプリケーションのWEB画面からワンクリックで「出張なび」のWEB画面に遷移し、出張に適した旅行手配を行うことができます。また、「出張なび」で予約された旅行手配結果は、各アプリケーションに反映されます。このシステム連携により、**出張者はスケジュール管理アプリケーションへの交通手段・宿泊施設等の入力作業がなくなるとともに、確実なスケジュール管理および出張の見える化を実現します。**

2. 経費精算・管理業務の効率化・ガバナンスの強化

「出張なび」で購入された交通機関・宿泊施設等の購買情報は「Concur Expense」に反映されます。出張者は従来、出張帰着後に行う出張精算書等の作成において、出張者自身で記入していた交通費や宿泊費等の支出情報の入力作業が大幅に削減されることで、**経費精算の省力化が図れるとともに誤入力防止されます。また、連携される情報は金額以外の項目（便名、出発地・到着地、宿泊施設等）も定められたレイアウトで反映されるため、旅費の分析やガバナンスの強化に貢献します。**

<その他のクラウドサービスとの併用>

昨年秋にリリースされた株式会社ヴァル研究所の「RODEM（近接地旅費における経路探索および旅費計算機能+経費精算管理システムへのデータ連携）」が、今秋「サイボウズ・ガルーン」に連携される予定です。「出張なび」とあわせて「RODEM」をご契約いただく場合には、双方の利用料をセット価格で提供いたします。「出張なび」と「RODEM」をご利用いただくと「サイボウズ・ガルーン」および「Concur Expense」において、出張旅費・近接地旅費にかかる双方の情報入力について、出張者の作業が大幅に削減されます。



<販売推進について>

上記連携に基づく各商品についてのお問い合わせ、お申し込みは本年6月より受付を開始いたします。また、今回の連携機能に関する商品説明会を、6月26日のサイボウズ社(日本橋本社)での*セミナー開催を皮切りに、株式会社コンカー、株式会社ヴァル研究所と共に今後企画して参ります。

さらに、「出張なび」の宿泊予約コンテンツのひとつである「じゃらんコーポレートサービス」を展開する株式会社リクルートライフスタイル、決済業務に関連する株式会社三井住友銀行及び三井住友カード株式会社の協力のもと、お客様を相互に紹介することにより、積極的な販売推進を行って参ります。また、海外出張手配においてグローバルな視点から出張を管理し、「Get There」、「Concur Travel」といった国際出張管理ソリューションを展開・提携する株式会社日本旅行・グローバルビジネストラベルとも連携し、お客様により良いサービス提供を行って参ります。

*上記セミナーのご案内、お申し込みは下記 URL をご参照ください。

<https://cybozu.smtg.jp/public/seminar/view/1051>

パートナー企業



<当リリースに関するお問い合わせ先>

(株)日本旅行 秘書広報部 03-6895-7860

<お申込み・ご利用に関するお問い合わせ先>

(株)日本旅行 BTM 営業部 03-6380-6006

Mail Address: info_ntabtm@nta.co.jp